

平成27(2015)年度
免許状更新講習受講者募集要項
【必修】



HYOGO University

兵庫大学・兵庫大学短期大学部

◆開設する講習領域

<必修領域> (12 時間) 「教育の最新事情」

◆講習日程

平成 27 年 12 月 19 日 (土) ～20 日 (日) の 2 日間

※詳細については「平成 27 年度免許状更新講習【必修】時間割 (p. 6)」を参照してください。

※やむを得ない事情で講習中止となった場合は、12 月 23 日 (祝) を振替日とします。

詳細は「◆気象警報発令時及び交通機関運休時における取扱い及びその対応について (p. 4)」をお読みください。

◆講習内容等

開設する講習内容等については「平成 27 年度免許状更新講習【必修】シラバス (p. 7-8)」を参照してください。

◆受講人数 (定員) 及び受講対象者と修了確認期限

受講人数 (定員) : 90 人、受講対象者 : 平成 21 年 3 月 31 日までに授与された免許状を所持する現職教員のうち、下記の表に該当する方

<教諭免許状又は養護教諭免許状を所持する方>

生年月日	最初の修了確認期限	免許状更新講習の受講期間
昭和 35 年 4 月 2 日～昭和 36 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日	平成 26 年 2 月 1 日～ 平成 28 年 1 月 31 日
昭和 45 年 4 月 2 日～昭和 46 年 4 月 1 日		
昭和 55 年 4 月 2 日～昭和 56 年 4 月 1 日		
昭和 36 年 4 月 2 日～昭和 37 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日	平成 27 年 2 月 1 日～ 平成 29 年 1 月 31 日
昭和 46 年 4 月 2 日～昭和 47 年 4 月 1 日		
昭和 56 年 4 月 2 日～昭和 57 年 4 月 1 日		

<栄養教諭免許状を所持する方>

免許状を授与された日	最初の修了確認期限	免許状更新講習の受講期間
平成 18 年 3 月 31 日以前に栄養教諭の普通免許状を授与された旧免許状所持者	平成 28 年 3 月 31 日	平成 26 年 2 月 1 日～ 平成 28 年 1 月 31 日
平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までに栄養教諭の普通免許状の授与された旧免許状所持者	平成 29 年 3 月 31 日	平成 27 年 2 月 1 日～ 平成 29 年 1 月 31 日

※講習が受講できるのは、教員、採用内定者のほかに、過去に教員として経験がある方、臨時任用 (または非常勤) 教員リスト登載者などです。

※認可保育所に勤務する保育士の方、及び幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士の方は受講することができます。

◆申込期間

平成 27 年 10 月 1 日 (木) ～10 月 16 日 (金) まで (必着)

(本学に持参の場合は、10 月 16 日 (金) の 17:00 まで)

申込期間終了前に定員に達した場合は、受付を終了いたします。申込期間内で受講定員に満たなかった場合は、追加募集を行います。詳細は本学ホームページに掲載します。

◆申込方法

申込期間中に、次の必要書類①～③を一括して、特定記録郵便またはレターパックライトで送付してください。また、大学窓口（学長室）に必要書類をお持ちいただいても受付いたします。

【必要書類】

①「平成 27 年度免許状更新講習【必修】受講申込書（様式 1）」

様式 1 に必要事項を記入し写真貼付の上、所属長等の受講資格確認証明を受けてください。

②「平成 27 年度免許状更新講習【必修】事前調査書（様式 2）」

様式 2 に必要事項を記入してください。

「事前調査」とは、講習についての意向や要望等を把握することを目的として、受講者に対して実施するものです。（免許状更新講習規則第 7 条）

なお、いただいた要望等が講習内容に直接反映されるものではありませんので、あらかじめご了承ください。

③「レターパックライト」（本学から受講者へ受講証を送付するときに使用します）

レターパックライトの宛名欄に、受講者の郵便番号、住所、氏名を記入し、同封してください。折り曲げて送付いただいてもかまいません。（レターパックライトは、郵便局で購入できます。）

※上記 3 点の同封物のうち、レターパックライトの同封漏れのケースが多く見受けられますのでご注意ください。

同封物
3 点

◆申込先

〒675-0195 加古川市平岡町新在家 2301 番地
兵庫大学 学長室 免許状更新講習係 宛

◆講習受講手続きについて

講習の定員（90 人）に達した時点で、受付を終了させていただきます。

受講が決定した方には、受講料振込通知書を送付いたしますので、期限までに受講料のお振込みをお願いします。**振込手数料は各自ご負担ください。**（受講をキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。）

振込期限後、入金確認ができた方に対して「受講証」を送付いたします。

なお、受講申込後に受講辞退された方には、「平成 27 年度免許状更新講習【必修】受講申込書（様式 1）」及び「平成 27 年度免許状更新講習【必修】事前調査書（様式 2）」を返却いたします。

◆講習開講人数について

受講者人数が 25 人未満 の場合については、講習は開講いたしませんので、ご了承ください。

◆受講費用

受講費用：12,000 円（連続した 2 日間〔12 時間〕で 1 講習）

◆講習会場

兵庫大学（加古川市平岡町新在家 2301 番地）

※本学へのアクセスの詳細は、本学ホームページでご確認ください。

※車で来学される方は、入校時に「受講証」を守衛に提示してください。

なお、公共交通機関以外の交通渋滞等による遅刻等については、認定試験を受講する資格を失いますのでご注意ください。

◆受講証明について

更新講習を受講する際には、受講対象者であることを証明する必要があります。

- ①受講対象者は、受講申込書に勤務する学校長、その者を雇用しようとする者、臨時任用（非常勤）リストを作成している者等から受講対象者であることの証明を受けてください。
- ②幼稚園を設置する認可外保育施設で、保育士として勤務されている方は、保育園長（保育所長）ではなく、法人理事長等の設置者の証明を受けてください。
- ③現在勤務をしていない方は、前勤務先又は教育委員会等の証明が必要です。

◆受講の取り消しについて

先着にて受講者を決定していますので、受講取り消しのないようにお願いします。

やむを得ない事情で受講取り消しを行う場合は、「免許状更新講習受講申込取消届（受講料払込書発送時に同封）」を12月9日（水）（消印有効）までに郵送でご提出ください。

受講料納入後に、受講を取り消される場合は、受講料から事務手数料として、1,000円を差し引いた金額をお返しします。

なお、12月10日（木）以降の取り消しや講習当日の欠席については受講料の返還をいたしませんのでご注意ください。

〔受講申込取消届送付先〕

〒675-0195 加古川市平岡町新在家 2301 番地

兵庫大学 学長室 免許状更新講習（取消）係 宛

◆講習受講に関する注意事項

1. 受付について

- (1) 講習当日の受付は9:00から行います。講習開始10分前までに受付を済ませて下さい。
- (2) 当日は、本学から送付する「受講証」を必ずご持参ください。
なお、本人確認のため、「本人確認書類（運転免許証、パスポート等）」を受付に提示してください。

2. 遅刻・欠席等について

原則として遅刻・早退・欠席は認めません。公共交通機関の遅れといった理由等により講習開始時間に遅れた場合には、講習開始後15分以内に限り、受講を認めます。講習（2日間12時間）は、途中（2日間のうち、1日間のみ受講等）で早退・欠席された場合には認定試験を受験する資格を失いますのでご注意ください。

3. 成績審査の基準について

認定試験における成績審査の基準は、「免許状更新講習成績審査基準(p.9)」のとおりとします。

4. その他

- (1) 学内での喫煙場所は指定されています。指定された場所以外での喫煙はご遠慮ください。
- (2) 貴重品や現金等の紛失に関しまして、本学は一切の責任を負いかねます。各自の責任において管理してください。
- (3) 受講中は携帯電話の電源をお切りいただくか、マナーモード等に設定してください。また、録音・録画及び写真撮影はご遠慮ください。
- (4) 受講日のうち、2日目(20日)は本学の学生食堂は休業日ですので、各自弁当等をご持参ください。
- (5) 講習中における傷害保険等は、受講者各自のご判断により、各自で加入頂きますようお願いいたします。

◆気象警報発令時及び交通機関運休時における取扱い及びその対応について

加古川市に「特別警報」、「暴風警報」が発令された場合、または交通機関が全面運休となった場合の免許状更新講習の取扱いは以下のとおりとします。講習を中止する場合は、講習当日午前7時頃に、本学のホームページにその旨を掲載いたします。(気象警報発令、解除又は交通機関運行状況の確認は、テレビ・インターネット等の報道によるものとします。)

<気象警報発令時>

講習当日午前7時現在発令中の場合は、講習を中止します。

<交通機関(JR西日本、阪急電鉄、阪神電鉄及び山陽電鉄の4社全て)運休時>

講習当日午前7時現在運行していない場合は、講習を中止します。

講習が中止になった場合

○12月23日(祝)に振替えます。

振替日に受講できない場合、受講料の返還はいたしませんので、予めご了承ください。

本講習は2日間〔12時間〕で1講習となります。振替日を欠席されますと、履修認定試験を受けることはできません。なお、補講日が中止となった場合は、事務手数料として、1,000円を差し引いた金額を返還いたします。

◆事後評価アンケート(免許状更新講習規則第7条)

講習終了後、全ての受講者を対象に事後評価アンケートを実施しますので、必ず提出してください。(このアンケートが成績評価に影響することは一切ありません。)

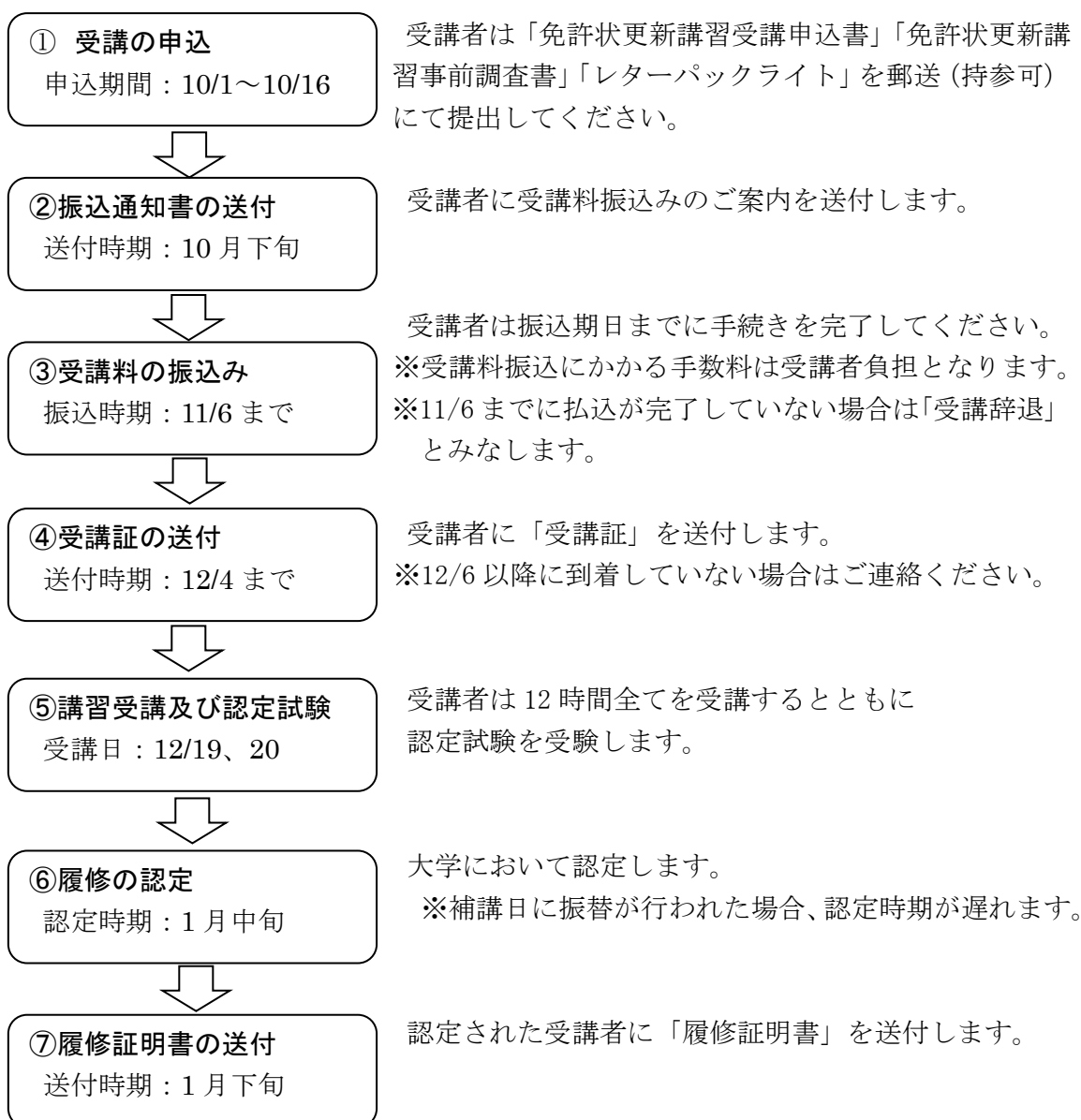
◆受講上、身体上の特別な配慮を必要とされる方へ

本学では、身体に障がいや有する方にもご利用いただくために、キャンパス内の施設・設備の改善に努めておりますが、障がいの状況により対応できないことがあります。お申込みの前に、必ず大学までお問い合わせください。また、本学では、次の点については対応できませんので、予めご承知置きください。

- (1) 受講の際、または修了認定試験時におけるノートテイク・手話通訳、移動補助者等の確保
- (2) テキスト等、配付教材の点字化、拡大化、録音教材化、データ等への加工

(3) 履修認定試験時間の延長

◆受講の申し込みから履修証明書発行までの流れ



◆個人情報の取り扱いについて

本学が取得した個人情報については、免許状更新講習の目的以外に使用しません。

◆履修認定試験の個人成績の開示について

平成27年度免許状更新講習【必修】の履修認定試験における個人成績を本人に限り開示します。詳細は、履修証明書送付時にご案内いたします。

◆お問い合わせ

ご不明な点は、兵庫大学 学長室 免許状更新講習係までお問い合わせください。

TEL：079-427-9551 E-mail：mkoushin@hyogo-dai.ac.jp

※受講資格・更新義務の有無・講習修了確認期限・免許申請等については、免許管理者（各都道府県の教育委員会）にお問い合わせください。

平成27年度 免許状更新講習【必修】時間割

【12月19日（土）】

時間帯	内訳	講習内容		担当者
9:00～ 9:50			受付	
9:50～10:00			オリエンテーション	
10:00～11:30	(90分)	講習Ⅰ	教職についての省察 (学校を巡る近年の状況変化・教員としての子ども観、教育観)	古田薫
11:30～11:40	(10分)		休憩	
11:40～12:00	(20分)	試験Ⅰ	教職についての省察	古田薫
12:00～12:50	(50分)		昼休	
12:50～13:50	(60分)	講習Ⅱ -①	子どもの変化についての理解①(子どもの発達)	北島律之
13:50～14:00	(10分)		休憩	
14:00～15:00	(60分)	講習Ⅱ -②	子どもの変化についての理解② (最近の不登校をめぐって ～これからの支援～)	加藤和代
15:00～15:10	(10分)		休憩	
15:10～16:10	(60分)	講習Ⅱ -③	子どもの変化についての理解③ (教師が身につけたいカウンセリングマインド)	加藤和代
16:10～16:20	(10分)		休憩	
16:20～17:20	(60分)	講習Ⅱ -④	子どもの変化についての理解④ (特別支援教育に関する新たな課題)	真鍋裕美
17:20～17:30	(10分)		休憩	
17:30～18:00	(30分)	試験Ⅱ	子どもの変化についての理解	北島律之 加藤和代 真鍋裕美

【12月20日（日）】

時間帯	内訳	講習内容		担当者
9:00～ 9:50			受付	
10:00～11:30	(90分)	講習Ⅲ -①	教育政策の動向についての理解①(学習指導要領の基本方針)	川崎雅也
11:30～12:20	(50分)		昼休	
12:20～13:10	(50分)	講習Ⅲ -②	教育政策の動向についての理解② (学習指導要領における道徳教育について)	川崎雅也
13:10～13:20	(10分)		休憩	
13:20～13:50	(30分)	試験Ⅲ	教育政策の動向についての理解	川崎雅也
13:50～14:05	(15分)		休憩	
14:05～15:15	(70分)	講習Ⅳ -①	学校の内外における連携協力についての理解① (様々な問題に対する組織的対応の必要性)	長谷川重和
15:20～15:35	(15分)	試験Ⅳ -①	学校の内外における連携協力についての理解① (様々な問題に対する組織的対応の必要性)	長谷川重和
15:35～15:50	(15分)		休憩	
15:50～17:00	(70分)	講習Ⅳ -②	学校の内外における連携協力についての理解② (学校における危機管理上の課題)	山下昌人
17:05～17:20	(15分)	試験Ⅳ -②	学校の内外における連携協力についての理解② (学校における危機管理上の課題)	山下昌人
17:25～17:35	(10分)		事後評価アンケート実施	

※教室は、受講証送付時にお知らせいたします。

平成 27 年度 免許状更新講習【必修】シラバス

講習科目名	教育の最新事情		時 間 数	12 時間	
担当講師	古田 薫、北島律之、加藤和代、真鍋裕美、川崎雅也、長谷川重和、山下昌人				
講習の概要	講習Ⅰ	教職についての省察 (学校を巡る近年の状況変化・教員としての子ども観、教育観) 子ども・教師・保護者の状況変化や学校に対する社会的な要請を、学力調査や新聞報道などの具体的なデータに基づいて考察し、自身の教育観・子ども観をふり返りながら、その状況とどのように向き合い教育実践をよりよいものにしていくのかを省察する。 [担当：古田 薫]			
		子どもの変化についての理解① (子どもの発達) 近年の脳科学の知見を心理学的に解釈しながら、子どもの発達を考える。特に、知能と深く関わる「ワーキングメモリ」、他者とのコミュニケーションと深く関わる「心の理論」について、具体的な現象と脳の神経基盤について解説する。最近の子どもの心の変化を科学的に理解し、対応の可能性について探る。 [担当：北島律之]			
	講習Ⅱ	子どもの変化についての理解② (最近の不登校をめぐる～これからの支援～) 不登校の要因や背景が多様化、複合化している最近の状況を概説し、これからの教育的支援のあり方を考察する。具体的には、不登校の子どもの援助方法と併せて、不登校を出さない学級、学校づくりの視点から教師ができることを考える。 [担当：加藤和代]			
		子どもの変化についての理解③ (教師が身につけたいカウンセリングマインド) 児童生徒の心の諸問題を概説し、カウンセリングマインドを活かした教育活動のあり方と援助の方法を取り上げる。日常的に児童生徒の身近にいる教師が「教え、導く」学習指導的役割と併せて、「受けとめ、理解する」カウンセリング的役割をどのように果たしていくのかを考える。 [担当：加藤和代]			
		子どもの変化についての理解④ (特別支援教育に関する新たな課題) インクルーシブ教育の理念や現在の動向について知り、合理的配慮をどのように捉え、教育活動に反映させていくのかについて解説する。また、特別な教育的支援を必要とする子どもの実態と課題を取り上げ、どう理解し支援していくかについて解説する。 [担当：真鍋裕美]			
		教育政策の動向についての理解①② (学習指導要領の基本方針・学習指導要領における道徳教育について) 今回の学習指導要領を概説し、その重点部分とこれからの教育活動のあり方について取り上げる。具体的には、学校の教育活動全体を通じた道徳教育及びその要となる道徳の時間の重点項目を講義し、「生きる力」をはぐくむという学習指導要領の理念を実現することへ展開していく。また、「特別の教科 道徳」に位置づけられた時の道徳教育のあり方について学習指導要領を軸に考察する。 [担当：川崎雅也]			
		学校の内外における連携協力についての理解① (様々な問題に対する組織的対応の必要性) 多くの教育問題が発生している現状を踏まえ、実践例などを援用しつつどのように判断して対応すればよいかを考える。教職についての省察、子どもの変化についての理解、教育政策の動向、学校内外での連携協力などについて整理しながら、様々な問題に対する組織的対応の必要性や方策の理解を深める。 [担当：長谷川重和]			
	講習の概要	講習Ⅳ			

講習の概要	講習Ⅳ	学校の内外における連携協力についての理解②（学校における危機管理上の課題）
		<p>学校内外における危機管理面の現状をふまえ、子どもの安全を確保するために全教職員が取り組まなければならない、防災や防犯、情報セキュリティ等の対応策や保護者・地域・関係機関との連携の在り方等、今後の課題と対応策をまとめる。</p> <p style="text-align: right;">〔担当：山下昌人〕</p>
評価方法	<p>2日間4講習（4項目）の筆記試験の成績により評価します。</p> <p>1講習を25点とし4講習（25点×4講習＝100点満点）の合計点が60点以上を合格とし、履修認定を行います。</p>	
成績評価の観点	講習Ⅰ	教職についての省察 （学校を巡る近年の状況変化・教員としての子ども観、教育観）
		<p>1）客観的な根拠に基づいて、学校を巡る近年の様々な状況変化について説明できる。</p> <p>2）自身の実践をふり返って、教育観・子ども観を見直し、これからの自身の課題と実践の方向性を明確に意識できる。</p>
	講習Ⅱ	子どもの変化についての理解①（子どもの発達）
		<p>知能やコミュニケーションにかかわる脳の仕組みと、それに関わる心理的な現象を、子どもの発達の観点から理解できていることを重視する。具体的には、脳における神経伝達物質やシナプスについての基本事項、ワーキングメモリや心の理論の概念、心の発達にともなう脳内の変化などが理解できる。</p>
		子どもの変化についての理解②（最近の不登校をめぐって～これからの支援～）
		<p>近年の不登校の状況を踏まえ、学校における不登校の支援体制や不登校の未然防止における担任の役割について理解し、説明することができる。</p>
		子どもの変化についての理解③ （（教師が身につけたいカウンセリングマインド）
		<p>カウンセリングマインドについて理解し、学級経営、授業、児童生徒や保護者との面談等の場面で、カウンセリング技法を活かした応答や姿勢を考えることができる。</p>
	講習Ⅲ	子どもの変化についての理解④特別支援教育に関する新たな課題）
		<p>1）特別支援教育の制度やインクルーシブ教育の理念、現在の動向、課題について理解することができる。</p> <p>2）発達障害等の障害特性を理解し、児童生徒への支援のポイントをあげることができる。</p>
講習Ⅳ	教育政策の動向についての理解 （学習指導要領の基本方針・学習指導要領における道徳教育について）	
	<p>学習指導要領改訂の趣旨を理解し、学校の教育活動全体を通じた道徳教育及びその要となる道徳の時間における基礎理論のポイントあげることができる。また、学習指導要領の理念に基づいた道徳の時間の指導にあり方の基礎的なポイントをあげることができる。</p>	
	学校の内外における連携協力についての理解①（様々な問題に対する組織的対応の必要性）	
	<p>様々な問題に対する組織的対応の必要性について、学校内外での自らの役割と関連づけながら理解し、説明することができる。</p>	
		学校の内外における連携協力についての理解②（学校における危機管理上の課題）
		<p>学校における危機管理上の具体的な課題について、近年の動向を踏まえて理解し、その対応のポイントをあげ、説明することができる。</p>
使用する教材等	全講習	必要に応じて資料を配付する。

免許状更新講習成績審査基準

1. 欠席、15分以上の遅刻、途中退席は、講習を放棄したものとみなし、成績審査を行いません。
2. 成績審査については、合格・不合格で評価を行います。
3. 履修認定は、兵庫大学・兵庫大学短期大学部の行う筆記試験等による成績審査に合格した者に対して行います。成績審査基準は次のとおりとし、不合格と評価された者のみ不認定とします。各講習とも講習時間を充足しない場合は認定の対象としません。

評語	点数	評語の定義	判定
S	100点～90点	当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。	合格
A	89点～80点	当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。	
B	79点～70点	当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。	
C	69点～60点	当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。	
F	59点～0点	当該事項の到達目標に及ばない。	不合格

4. 履修認定の結果については、『認定』の場合は「免許状更新講習履修証明書」、『不認定』の場合は文書を持ってお知らせします。

受講申込みにあたっての注意点

募集要項に、申込方法等の詳細を掲載しております。必ず熟読の上、お申込ください。お申込みにあたり、以下のチェック項目をご確認ください。

- あなたは受講対象者ですか。
ご不明の場合は、免許管理者（各都道府県の教育委員会）にお問合せください。
- 万が一講習が中止になった場合の振替日について確認しましたか。
振替日を12月23日（祝）に設定しております。振替日の講習を欠席された場合、受講料の返還はいたしませんので予めご了承ください。
- 受講申込書に記載漏れ、印漏れはございませんか。
 - ・ 申込印は押印しましたか
 - ・ 修了確認期限・有効期間の満了年月日は記載しましたか
 - ・ 有効期間延長の有無について記載しましたか
 - ・ 証明者記入欄に、記名・押印してありますか
- 受講申込書類として以下の3点を同封しましたか。
 - ① 受講申込書
 - ② 事前調査書
 - ③ レターパックライト（郵便局で購入できます。）

※書類に不備があった場合等、本学より電話連絡にて確認、場合によっては書類を返送いたします。本学より（079-427-9551）着信がございましたら、折り返しご連絡ください。不備のある申込書類は受付できませんので、ご提出前によくご確認の上、お申込みください。